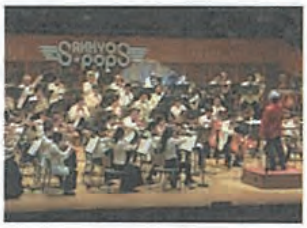
札幌交響楽団の活動にご支援をお願い申し上げます

札幌交響楽団
応援プラン

公益財団法人
札幌交響楽団

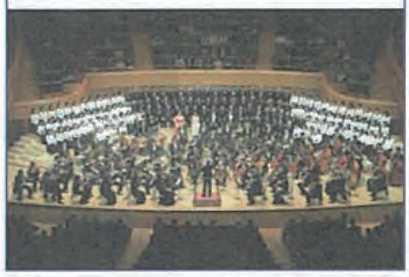


札幌交響楽団の活動

音楽が人々に夢・希望・感動をあたえ、心豊かな北海道社会の実現に貢献すると考え
道内各地で様々な活動をお届けしています。

芸術環境への貢献

札幌交響楽団は、札幌から最先端の芸術水準を世界に発信する「定期演奏会」のほか、様々な演奏会を実施しています。



地域への貢献

オーケストラ演奏会のほか、北海道内各地の福祉施設や病院など様々な場所を楽団員が訪問し、地域のみなさまに心を込めた生演奏をお届けしています。

教育への貢献

札響音楽プログラムを通して未来を担う子供たちと音楽の素晴らしさを共有し、創造力や音楽の喜びを育んでいます。

札幌交響楽団では、1年間にオーケストラ演奏会を約120回開催しているほか、
楽器講習会・アンサンブルなどの教育・地域活動を約50回実施しています。

●札幌交響楽団の定期演奏会は、多彩な曲目と共演者で開催

1961年に始まった定期演奏会は600回を数えました。これまで世界的な指揮者やソリストと共演を重ねてきたこの演奏会は、1997年に国際的に評価の高い音響を誇る、札幌コンサートホールKitaraで開催されるようになり、ますます魅力的な演奏会となっています。

●札幌交響楽団は公益認定を受けている楽団です

札幌交響楽団は、2009年に公益財団法人として北海道で第一号の認定を受けることができました。公益財団法人とは、公益事業を行うことを主たる目的とした法人をさします。札響のこれまでの様々な活動の実績と、多くのみなさまに深いご理解をよせていただいたことにより実現したものです。

これにより、公益財団法人札幌交響楽団にお納めいただく寄附金は「民による公益の増進」を図る目的とみなされ税制上の優遇措置を受けることができます。

札幌交響楽団はオーケストラで音楽と出会う意味と価値を信じています

多数の奏者と聴衆が共有する空気を楽員と楽器がふるわせる、オーケストラは数百年変わらず続いてきた様式で今日も音楽を生みだしています。そこには電気的な増幅もありません、コンピューターとも無縁です。CDやネットワークを通じ何度も同じように再生される響きとは異なり、一度限りその場その瞬間にしか生まれない感動を直に分かち合う喜びがオーケストラ音楽にはあるのです。

私たち札幌交響楽団はオーケストラで音楽と出会うことの意味や価値がこれからも大切なものであると深く信じ、みなさまにお伝えしていきます。

札響応援プラン

一緒に北海道の音楽文化を豊かにしませんか？

北海道にプロのオーケストラを持ちたいとの道民・市民の熱い想いから、札幌交響楽団は1961年に創立して以来、2015年で55年の歴史を数えました。北海道の音楽文化のリーダーとなる札幌交響楽団の活動は、オーケストラ演奏会にとどまらず、教育・地域活動など多岐にわたります。このような活動にみなさまから広くご支援をお願いしたくこのプランを立ち上げました。音楽が夢・希望・感動を与え、豊かな北海道社会の実現に貢献できるよう札幌交響楽団は活動を続けていきます。

◉本応援プランのご支援金額は10,000円です。
◉「札響を聴いて支援」いただく方法と「札響に寄附をして支援」いただく方法があり、それぞれ内容が異なります。
◉右の郵便払い込み用紙に希望のプランと必要事項を記入の上、郵便局にてご支援金額をお払い込み下さい。（振込手数料はご負担下さい）

ご支援金額＝10,000円

札響を聴いて支援

札響の聴衆増加の応援をします
（ご支援金はチケット代金となります）

お届けするもの
ご希望の札響定期演奏会のA席チケット2枚

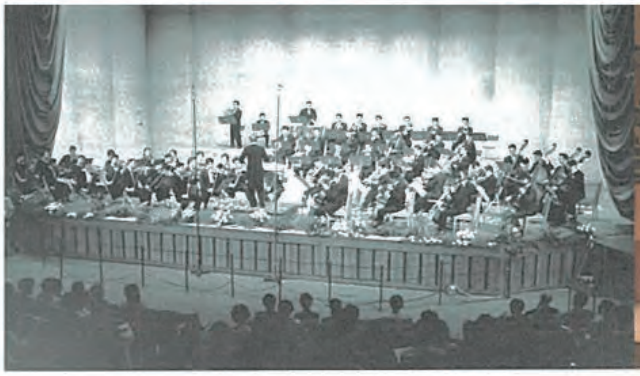
・お申し込み時（ご入金時）にご希望の日程をご記入ください。（開催日など詳細は札響ホームページをご覧下さい。）
・座席位置は札響で選択いたします。
・2公演を指定する場合は払込取扱票に併記下さい。
・チケットは払込取扱票記載の住所に郵送でお届けします。（送料札響負担）
・演奏会によっては、座席のご用意ができない場合もございます。
・チケットはご自身の来場はもちろん、プレゼントとしてもご利用いただけます。

札響に寄付をして支援

札響の活動を支える財政面の応援をします
（ご支援金は寄附金となります）

お届けするもの
寄附金領収書

確定申告にて、所得税の税額控除か所得控除を選択できます。
・税額控除：寄附金額より2千円差し引いた金額の40%が税額控除されます。
・所得控除：寄附金額より2千円差し引いた金額が所得控除されます。
・一部市町村で住民税控除の対象となる場合があります。



札幌交響楽団　SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

札幌交響楽団は1961年「札幌市民交響楽団」として発足、翌62年には現在の名称になった。日本の国土の22パーセントを占める83,457平方キロメートルの大地に530万人を超える人口の北海道で唯一のプロ・オーケストラとして、「札響」の愛称で親しまれている。1997年からは優れた音響で知られる札幌コンサートホールKitaraを本拠地に、透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は雄大な北海道にふさわしいオーケストラとして広く知られている。

歴代指揮者は名誉創立指揮者の荒谷正雄、以降、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明などが務めた。現在、首席指揮者にはドイツの巨匠マックス・ポンマーのほか、名誉音楽監督に尾高忠明、名誉指揮者のラドミル・エリシュカ、友情客演指揮者の広上淳一、指揮者には佐藤俊太郎と垣内悠希を擁し、2018年4月から首席指揮者にマティアス・バーメルトが就任する。創立以来の客演指揮者にはノイマン、スクロヴァチェフスキ、マリナー、ペンデレツキ、デュトワ、エッシェンバッハ、ギルバートなどの名指揮者を迎え、共演者にはスターン、ランパル、ニコレ、スーク、アンドレ、アシュケナージ、ホリガー、アルゲリッチなど世界的なソリストがいる。

年間約120回のオーケストラ・コンサートを行うほか、積極的に地域活動に参加、約50回の小編成での教育福祉活動を行っている。海外公演はこれまでに、アメリカ、英国、ドイツ、イタリア、東南アジア、韓国、台湾を訪問。

レコーディングにも積極的で、尾高とのベートーヴェンとシベリウスの「交響曲全集」、エリシュカとのドヴォルジャーク、ブラームス、チャイコフスキーの交響曲などが好評を得てきた。ポンマーとはメンデルスゾーンの交響曲第2番「讃歌」、ブルックナーの交響曲第4番「ロマンティック」、シューマンの交響曲第4番とR.シュトラウスの交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」他がリリースされ、専門誌、新聞で推薦盤に選ばれるなど、高い評価を得ている。　2017年10月現在

◉応援プランのほかにも様々なご支援形態がございます◉

※各詳細はホームページをご確認ください。

◉定期会員

定期演奏会を1年間マイシートでご鑑賞いただけます。

マイシート：毎公演同じ曜日の同じ指定席で。
お得な料金：チケット1回券購入より20％以上の割引
日程振替可能：同じプログラムの他曜日の振替席利用可能

★ 会員特典 ★

演奏会チケットの先行販売や割引販売
練習見学会や交流パーティーなど会員向けイベント
提携店での優待など（詳細は随時会員向けDMでご案内）

◉パトロネージュ（維持会員）

毎年度一定額の寄附金により活動の基盤となる運営面を支えます。

法人・団体　ブロンズ 10万円、ゴールド 20～90万円、プラチナ 100万円～
個人　1口 5万円～

◉遺贈・遺産寄附

北海道の音楽文化のために、ご自身、もしくは、大切な方の想いを遺したいというお気持ちにお答えします。遺言によってご自身の築かれた財産を特定の団体に譲渡される「遺贈」、ご遺族の方が相続された財産の一部をご寄附される「遺産寄附」をご検討の方は札幌交響楽団へご相談ください。

公益財団法人
札幌交響楽団
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番15号 札幌コンサートホール内
TEL.011-520-1771　FAX.011-520-1772（平日9:30～18:00 土日祝休み）
http://www.sso.or.jp/
https://www.facebook.com/sapporosymphonyorchestra

キリトリ線 ⇨

【個人情報保護法】
お客様のお名前、ご住所などの個人情報は、札響からのご案内以外の目的で利用することはありません。
なお、お申し出いただければ、ご案内を中止させることができます。

⇨ キリトリ線

払込取扱票

00	小樽

口座記号番号	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0 2 7 3 0 ＝ 5 ＝ 2 7 0 5 0					1	0	0	0	0

加入者名	公益財団法人 札幌交響楽団	料金		備考	

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

ご依頼人・通信欄

※
いずれかを選んで☑をつけて下さい。また、下記のおところ、おなまえは必ずご記入下さい。

□「札響を聴いて支援」:　　年　　月　　日　　曜日　定期演奏会チケット希望

・希望演奏会の開催日をご記入ください。　・チケット販売状況により、ご希望の日程でご用意できない場合もございます。

□「札響に寄附して支援」:　寄附金領収書を希望　・寄附金領収書には住所が記載されます。

おところ（郵便番号　　）
※

おなまえ
※

様

（ご連絡先電話番号　　-　　-　　）

日附印

裏面の注意事項をお読み下さい。（ゆうちょ銀行）（承認番号小第 16739号）

これより下部には何も記入しないでください。

切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 2 7 3 0 ＝ 5
	2 7 0 5 0
加入者名	公益財団法人 札幌交響楽団

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				1	0	0	0	0

ご依頼人	おなまえ ※ 様
料金	（消費税込み）　円
備考	

日附印

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

（ご注意）
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・この用紙による払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上
貼　　付

印

この場所には、何も記載しないでください。